

29. 研修プログラムの名称及び概要

プログラム番号： 30159

病院施設番号： 030159 臨床研修病院の名称： 千葉西総合病院

臨床研修病院群番号： 030159 臨床研修病院群名： 基幹型

プログラム番号、病院施設番号及び臨床研修病院群番号は、既に取得されている場合に記入してください。

1. 研修プログラムの名称	千葉西総合病院初期臨床研修産婦人科特化型プログラム				
2. 研修プログラムの特色	<ul style="list-style-type: none"> ● 速やかに、バランス良く、かつ、着実に総合力・基本的臨床能力を身につけることが出来るプログラムになっている。 ● やる気のある者が、無限に成長できる指導体制と、臨床経験を提供しうるフィールドである。 ● 最初に、救急・総合診療科などを中心とした混合病棟で3～5ヶ月間を経た後、それぞれのローテーションを開始する。 ● 初期研修中に、精神医学・在宅医療・社会行動科学・予防医学・家庭医療学・臨床疫学・医療倫理学・老年医療・ターミナルケア・情報医学等の要素をふんだんに盛り込む。・・・「多要素同時並行型」 ● 画一的な研修方式とはらず、個々の研修医のニーズにある程度呼応したカリキュラムを作成する。・・・「小回りが利く臨機応変の研修」 ● どこをローテーションしていても、教育担当医が中心に開催している、朝の勉強会・文献抄読会・症例検討会・ランチョンセミナーへの参加を、毎回義務付ける。 ● 夕方の症例検討会・剖検病理検討会・有名な先生を招いての勉強会などを定期的に行なっている。 ● 指導医（後期）レジデント（初期）レジデントの屋根瓦方式を採用するが、研修医に担当医としての機能を多く持たせる。 ● 外来研修・二次救急救命コース取得・当直研修・超音波研修・内視鏡研修を早期から開始する。 ● 産婦人科における研修期間を13週とし、4週では経験しきれない産婦人科に特化した多数の手技・症例を経験することができる。 				
3. 臨床研修の目標の概要	<p>プライマリー・ケア医のみならず、将来、各専門分野に進む者にとっても不可欠な、基本的臨床能力を速やかに身につけ、真に臨床力のある医師を育成し、これを全国・世界に送り出す。</p> <p>患者本位の医療の実現のために、医療全体の向上のために、「優れた医師づくり」を通して貢献する。</p>				
4. 研修期間	(2) 年 (原則として、「2年」と記入してください。)				
備考	新専門医制度 基幹プログラム 内科・外科・総合診療科・泌尿器科・救急科、病理、麻酔科 連携プログラム 小児科・脳神経外科・整形外科・形成外科・産婦人科				
5. 臨床研修を行う分野	研修分野ごとの病院又は施設 (研修分野ごとの研修期間) <ul style="list-style-type: none"> * 同一の研修分野について複数の病院又は施設で研修を行う場合には、適宜欄を分割してすべての病院又は施設の名称 (病院施設番号) を記入してください。 * 研修期間は、研修分野ごとに週単位で記入してください。各研修分野におけるプログラムの詳細は備考欄に記入してください。 * 選択科目については、その診療科を選択した場合の病院又は施設等を記入してください。 				
	病院施設番号	病院又は施設の名称	研修期間	内一般外来	
(記入例) × × 科 1234567		〇〇 病院	〇週	〇週	
	内科	030159	千葉西総合病院	33週	4週
	救急部門	030159	千葉西総合病院	4週	

必修科目・分野	地域医療	031061 031060 031000 030951 031124 031123 033279 033277 033278 041003 041002 031122 031070 056506 041004 041005 032540 033280 033281 033295 076095 188802	日高徳洲会病院 庄内余目病院 名瀬徳洲会病、 徳之島徳洲会病院 新庄徳洲会病院 大隈鹿屋病院 屋久島徳洲会病院 喜界徳洲会病院 瀬戸内徳洲会病院 笠利病院 皆野病院 白根徳洲会病院 帯広徳洲会病院 札幌南徳洲会病院 宇和島徳洲会病院 石垣島徳洲会病院 山北徳洲会病院 沖永良部徳洲会病院 与論徳洲会病院 宮古島徳洲会病院 山川病院 館山病院	9 週	一般外来 4 週 在宅診療 1 週	
	外科	030159	千葉西総合病院	6 週	1 週	
	小児科	030159	千葉西総合病院	4 週	1 週	
	産婦人科	030159	千葉西総合病院	13 週		
	精神科	030160 040052 034565 030404 030187	恩田第二病院 秋元病院 大栄病院 浅井病院 船橋北病院 東京医科歯科大学 田村病院	4 週		
	病院で 定めた 必修 科目	循環器内科	030159	千葉西総合病院	4 週	週
		整形外科	030159	千葉西総合病院	2 週	週
		消化器内科	030159	千葉西総合病院	2 週	週
		麻酔科	030159	千葉西総合病院	2 週	週

選択科目	循環器内科 内科 消化器内科 小児科 外科 整形外科 形成外科 脳神経外科 心臓血管外科 泌尿器科 産婦人科 眼科 救急科 麻酔科 皮膚科 病理 調整週	030159	千葉西総合病院	21週	週
	地域医療	031061 031060 031000 030951 031124 031123 033279 033277 033278 041003 041002 031122 031070 056506 041004 041005 032540 033280 033281 033295 076095 188802	日高徳洲会病院 庄内余目病院 名瀬徳洲会病、 徳之島徳洲会病院 新庄徳洲会病院 大隈鹿屋病院 屋久島徳洲会病院 喜界徳洲会病院 瀬戸内徳洲会病院 笠利病院 皆野病院 白根徳洲会病院 帯広徳洲会病院 札幌南徳洲会病院 宇和島徳洲会病院 石垣島徳洲会病院 山北徳洲会病院 沖永良部徳洲会病院 与論徳洲会病院 宮古島徳洲会病院 山川病院 館山病院		
備考：基幹型臨床研修病院での研修期間・・・最低 52 週 ※原則として、52 週以上行うことが望ましい。 臨床研修協力施設での研修期間・・・最大 12 週 ※原則として、12 週以内であること。ただしへき地・離島診療所等の研修期間が含まれる場合はこの限りでは無い。 研修プログラムに規定された 4 週以上のまとまった救急部門の研修を行った後に救急部門の研修としてみなす休日・夜間の当直回数・・・約 96 回/2 年間 救急部門（必修）における麻酔科の研修期間・・・0 週 一般外来の研修を行う診療科・・・内科、地域医療、外科、小児科					

救急科
麻酔科
皮膚科
病理

- * 1 : 臨床研修病院群における臨床研修で、1つの研修プログラムの中で研修医によって研修を行う研修分野の順番が異なる研修方法（たすきがけ方式等）を採用する場合は、当該研修プログラムの研修分野並びに当該分野の研修を行う病院又は施設の名称及び研修期間を本用紙に記入した上で、研修分野の順番のパターンごとに研修スケジュールを別葉に記入すること。また、同様の研修プログラムが複数存在する場合は、すべての研修プログラムを1枚にまとめたものを添付すること。
- * 2 : 「研修分野」欄には、「5. 臨床研修を行う分野」欄に記入した研修分野を記入すること。
- * 3 : 選択科目の研修分野の各月の研修人数については、病院ごとの研修医の受入予定の中で考えられる最大の受入数を記入すること。

新庄徳洲会病院 (031124) 大隅鹿屋病院、 (031123) 屋久島徳洲会、 (033279) 喜界徳洲会病院、 (033277) 瀬戸内徳洲会、 (033278) 笠利病院、 (041003) 皆野病院、 (041002) 白根徳洲会、 (031122) 帯広徳洲会病院、 (031070) 札幌南徳洲会病院、 (056506) 宇和島徳洲会病院、 (041004) 石垣島徳洲会病院、 (041005) 山北徳洲会病院、 (032540) 沖永良部徳洲会病院、 (033280) 与論徳洲会病院、 (033281) 宮古島徳洲会病院、 (033295) 山川病院 (076095)														
千葉西総合病院 (030159)	循環器 内科 消化器内科 小児					1	1	1	1	1	1	1	1	1

外科
整形外科
形成外科
脳神経外科
泌尿器科
産婦人科
眼科
救急科
麻酔科
皮膚科
病理

- * 1 : 臨床研修病院群における臨床研修で、1つの研修プログラムの中で研修医によって研修を行う研修分野の順番が異なる研修方法（たすきがけ方式等）を採用する場合は、当該研修プログラムの研修分野並びに当該分野の研修を行う病院又は施設の名称及び研修期間を本用紙に記入した上で、研修分野の順番のパターンごとに研修スケジュールを別葉に記入すること。また、同様の研修プログラムが複数存在する場合は、すべての研修プログラムを1枚にまとめたものを添付すること。
- * 2 : 「研修分野」欄には、「5. 臨床研修を行う分野」欄に記入した研修分野を記入すること。
- * 3 : 選択科目の研修分野の各月の研修人数については、病院ごとの研修医の受入予定の中で考えられる最大の受入数を記入すること。